

科目区分	専門教育科目	科目名	子どもと音楽表現		科目コード	22Y105	担当者	福井 昭史			
対象学生	幼児教育学科 1年生	学期区分	前期		単位数	1	担当形態	単独			
		授業形態	演習								
科目		施行規則に定める科目区分又は事項等				卒業要件	必修				
領域及び保育内容の指導法に関する科目		領域に関する専門的事項（表現）				免許・資格要件	幼稚園教諭必修、保育士必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
幼児の音楽に関する活動やその発達及びそれを促す要因を理解し、幼児の表現力を高め、感性や創造性を養うための知識や技能を身につける。また、領域「表現」の示す内容やそれに基づく指導に関する理解を深める。						1. 「 良心 」 誠実な人柄と 人間力	2. 「 創造 」 高度な知性と 創造力	3. 「 実践 」 明確な意思と 実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表現力・創造断力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	幼稚園教育要領、保育所保育指針に示された領域「表現」の位置づけ、内容等を理解する。										
2.	幼児の音楽活動と成長との関わりについて理解する。										
3.	幼児の活動を受け止め、共感することができる能力を身につける。										
4.	幼児の表現活動を促し展開させることができる、音楽表現の基礎的な技能や知識を獲得する。					△	○	◎	◎	○	△
5.	協働して表現する活動を通して、主体性、協調性、創造性を養う。					成績評価の方法と割合					
授業方法						受講態度（30%） 提出物（40%） 発表内容（30%）					
領域「表現」について理解した上で、幼児の遊びや生活における音楽の活動を援助するのに必要な基礎的な知識と技能を体験を通して理解する。学習内容に応じてグループ活動、創造的な活動を実施する。						授業外学修時間					
課題等への対応						7時間					
課題に対する点検を行う。						7時間					
回数	授業計画					学習課題（予習・復習）					
第1回	保育者に必要な知識と技能について、「子どもと表現」で獲得する知識					音楽の理論（音名と階名）、教育要領の予習					
第2回	幼児と音楽との関わり①音楽の感受と反応について 読譜の基礎と楽典①音名と階名					音楽の理論（音名と階名）、教育要領の予習					
第3回	幼児と音楽との関わり①物語と音楽 読譜の基礎と楽典②長音階・短音階					音楽の理論（長音階・短音階）、表現について予習					
第4回	オルフ、コダーイの音楽教育① 「わらべ歌」づくり① 読譜の基礎と楽典③日本の音階					音楽の理論（日本の音階）、表現について復習					
第5回	オルフ、コダーイの音楽教育② 「わらべ歌」づくり② 「わらべ歌」の歌唱表現とオスティナートによる伴奏					音楽の理論（音符と休符）、わらべ歌など子どもの歌についての復習					
第6回	オルフ、コダーイの音楽教育③ リズムの即興と合奏 読譜の基礎と楽典④拍子とリズム					音楽の理論（拍子とリズム）、階名について予習					
第7回	オルフ、コダーイの音楽教育④ リズムの合奏 読譜の基礎と楽典④リズムの記譜					音楽の理論（和音・短調の和音）、子どもの音楽教育の予習					
第8回	子どもの表現力（発声、運動機能）の成長					音楽の理論、子どもの音楽表現についての復習					
試験	定期試験を実施しない										
教科書	最新・幼児の音楽教育 [出版社]朝日出版社					受講生へのメッセージ 「子どもの歌と伴奏法」「保育と音楽表現」の基礎として、教育実習・保育実習の準備として、保育者に必要な知識の習得を目指して勉強しましょう。					
参考書等	なし										